

【ご参考】 平成25年3月期 第2四半期決算短信 補足資料

1. 当期業績（連結）の概要

①当第2四半期決算のポイント

【業績】

売上高 474億円（前年同期比△10.6%）、営業利益 7億円（前年同期比△53.5%）、
経常利益 12億円、第2四半期純利益 23億円。

*売上高は減少。営業利益、経常利益ともに減益。

【連結の範囲】

連結会社 20社（1社増加、1社減少） 持分法適用会社 4社（増減なし）

* 連結会社の増加は、則武（上海）貿易有限公司の新規連結によるもの。

* 連結会社の減少は、Noritake Porcelana Mfg., Inc. の清算終了に伴う連結除外によるもの。

【為替の影響】

2.0円の円高（前期 81.8円→当期 79.8円）により、売上高2.4億円、経常利益1.7億円減少。

【特別損益】

特別利益 39.5億円： 負ののれん発生益（共立マテリアルの完全子会社化）39.5億円。

特別損失 22.4億円： 本社工場の移転12.0億円、北九州営業所の移転7.6億円など。

【中間配当金】

中間配当4.0円/株（前期中間4.0円/株、前期期末4.0円/株）

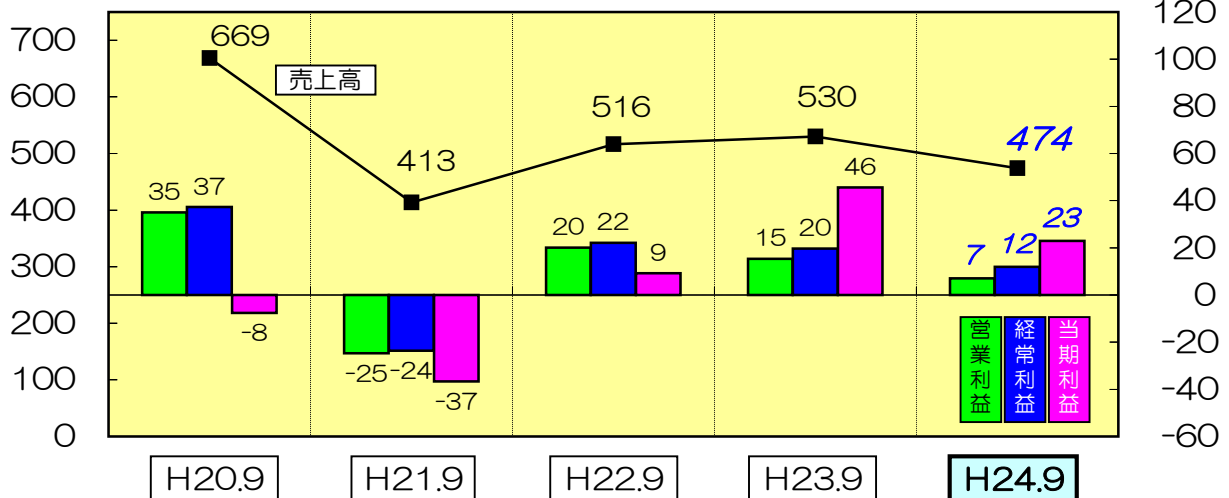
②期別業績推移

（単位：億円 四捨五入）

	H20.9		H21.9		H22.9		H23.9		H24.9	
	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比
売上高	669	+1.2%	413	△38.2%	516	+24.9%	530	+2.7%	474	△10.6%
営業利益	35	△30.9%	△25	-	20	-	15	△23.4%	7	△53.5%
経常利益	37	△29.9%	△24	-	22	-	20	△10.7%	12	△39.5%
特別損益	△28	-	△10	-	△4	-	36	-	17	-
税前提利益	9	△82.8%	△33	-	18	-	56	+211.3%	29	△47.8%
当期利益	△8	-	△37	-	9	-	46	+394.7%	23	△48.7%
US\$為替	104.6円		96.0円		91.0円		81.8円		79.8円	

売上高（億円）

利益（億円）



③人員数

(単位：人)

	前期末 (H24.3)			当第2四半期末 (H24.9)			
	正規	非正規	合計	正規	非正規	合計	前期比
単 独	1,900	625	2,525	1,930	643	2,573	48
国内グループ	863	241	1,104	853	240	1,093	△ 11
海外グループ	1,260	241	1,501	1,339	230	1,569	68
合 計	4,023	1,107	5,130	4,122	1,113	5,235	105

(注) 正規、非正規ともに期末人員数。非正規には、パート及び嘱託のほか、派遣社員も含まれている。


④設備投資

(単位：億円)

	前年同期 (H23.9)		当第2四半期 (H24.9)	
	設備投資	減価償却費	設備投資	減価償却費
工 業 機 材	8	7	17	7
セラミック・マテリアル	6	5	7	5
ITソリューション	1	1	1	1
食 器	2	1	1	1
管 理 部 門	5	2	13	2
合 計	22	16	39	16

(注) 当期における主な実施案件： 本社工場移転 10億円、三好事業所インフラ整備 6億円
研究開発棟新設 5億円、タイ石膏工場増設 3億円

⑤経常利益の増減要因

H23年9月期 経常利益 20億円		
		増加要因 5 億円
		合理化・改善の効果 1 億円
		一般管理費・販売費の減少 4 億円
		減少要因 13 億円
		売上高の減少 9 億円
	為替の影響 2 億円	
	原材料価格の上昇 2 億円	
H24年9月期 経常利益 12億円		

⑥特別損益

・特別利益		39.5 億円
負ののれん発生益	(共立マテリアルの完全子会社化)	39.5 億円
・特別損失		22.4 億円
固定資産処分損	(本社工場・北九州営業所移転ほか)	6.4 億円
固定資産減損損失	(本社工場・北九州営業所移転)	13.6 億円
関係会社整理損		1.7 億円
投資有価証券評価損		0.7 億円

⑦セグメント別業績

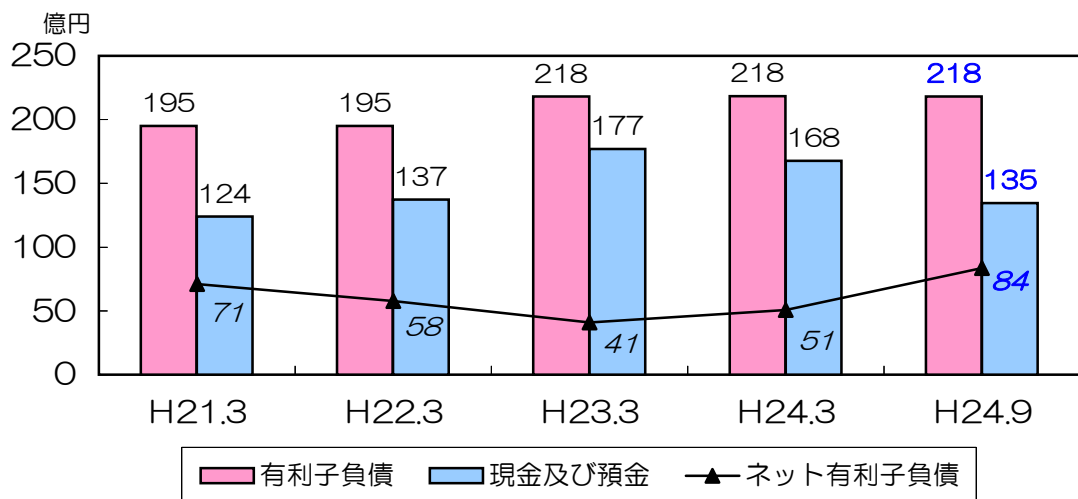
(単位：億円)

セグメント	前年同期 (H23.9)				当第2四半期 (H24.9)				
	売上高		営業利益		売上高			営業利益	
	金額	構成比(%)	金額	利益率	金額	前期比	構成比(%)	金額	利益率
工業機材	187	36	5.8	3.1%	183	△1.8%	39	2.6	1.4%
セラミック・マテリアル	197	37	15.4	7.8%	165	△16.1%	35	5.0	3.0%
エッセニアリソク	108	20	△2.1	△2.0%	85	△20.7%	18	2.1	2.4%
食器	39	7	△3.7	△9.5%	40	+2.6%	8	△2.5	△6.3%
合計	530	100	15.4	2.9%	474	△10.6%	100	7.2	1.5%

⑧有利子負債

(単位：億円)

	H21.3	H22.3	H23.3	H24.3	H24.9
有利子負債	195	195	218	218	218
現金及び預金	124	137	177	168	135
ネット有利子負債	71	58	41	51	84



2. 業績予想（連結）の概要

①重点施策

1) 新エネルギー分野関連の新製品開発・拡販

- ・太陽電池向け電極ペーストの印刷製法を含む差別化技術の確立
- ・リチウムイオン電池投資一巡のため、新分野向け新製品開発
- ・ダイヤモンドワイヤーの改良・拡販

2) 海外生産拠点の構築

- タイ 石膏工場（平成24年6月）
- 米国 CBN砥石工場（平成24年10月）
- タイ ダイヤモンド工具工場（平成24年10月）
- 中国 砥石工場（平成24年12月予定）

3) 本社工場の三好事業所への移転

【設備投資金額】


- 設備投資 70億円（H24年3月期実績 48億円）
 減価償却費 42億円（H24年3月期実績 35億円）
 主要な設備投資案件： 本社工場移転 20億円、三好事業所インフラ整備 10億円
 合理化 25億円、保守等 15億円

②業績予想

（単位：億円 四捨五入）

	H24年3月期			H25年3月期（予想）				
	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期	通期増減	増減率
売上高	530	491	1,022	474	476	950	△72	△7.0%
営業利益	15	3	19	7	3	10	△9	△46.8%
経常利益	20	7	27	12	8	20	△7	△25.7%
特別損益	36	△3	33	17	△2	15	△18	—
税前利益	56	4	60	29	6	35	△25	△41.3%
当期純利益	46	△1	45	23	3	26	△19	△41.8%
US\$為替	79.6円			80.0円			0.4円の円安	

③経常利益の増減要因（予想）

H24年3月期 経常利益	27億円	
	増加要因	11 億円
	合理化・改善の効果	3 億円
	一般管理費・販売費の減少	8 億円
	減少要因	18 億円
	売上高の減少	10 億円
	為替の影響	3 億円
	原材料価格の上昇	3 億円
	工場移転費用	2 億円
H25年3月期 経常利益	20億円	

④セグメント別業績予想

（単位：億円）

セグメント	H24年3月期				H25年3月期（予想）					
	売上高		営業利益		売上高			営業利益		
	金額	構成比(%)	金額	利益率	金額	前期比	構成比(%)	金額	利益率	
工業機材	372	36	9.0	2.4%	380	+2.2%	40	5.0	1.2%	
セラミック・マテリアル	355	35	19.1	5.4%	325	△8.4%	35	10.0	3.0%	
エッセンス・ソリューション	215	21	△2.7	△1.2%	160	△25.5%	17	0.0	0.2%	
食器	80	8	△6.7	△8.3%	85	+6.0%	8	△5.0	△6.0%	
合計	1,022	100	18.8	1.8%	950	△7.0%	100	10.0	1.1%	